

COMPANY OVERVIEW

商号 株式会社清和光学製作所
所在地 東京都中野区弥生町4丁目12番17号
連絡先 TEL 03-3383-6301 FAX 03-3383-6304
代表者 代表取締役社長 岡崎 伊佐央
事業所 東京 / 山梨 / 大阪 / 長野 / 福岡

Website <https://www.seiwaopt.co.jp/>



資本金 99,000,000円
従業員数 111名(国内) 35名(海外)
事業内容 光学機器、検査装置・産業装置の設計・製造・販売
1. 顕微鏡各種
2. FAマシンビジョン及び周辺機器
(光学機器・照明機器・映像機器・画像計測ソフト・システムインテグレーション)
3. FPD及び半導体用製造装置、検査装置
(露光装置・検査装置・レーザー装置)
4. 医療用検査機器・レーザー応用機器
5. 環境・エネルギー事業
6. サービス・メンテナンス・アフターサービス事業(保守・アップグレード)



ACCESS

- 本社
〒164-0013 東京都中野区弥生町4丁目12番17号
TEL 03-3383-6301 FAX 03-3383-6304
- 東京事業所
〒164-0013 東京都中野区弥生町4丁目12番17号
TEL 03-3383-8878 FAX 03-3382-6617
- R&Dセンター
〒164-0013 東京都中野区弥生町2丁目32番12号
TEL 03-3382-3185 FAX 03-3382-3186
- 上野原事業所
〒409-0112 山梨県上野原市上野原8154-41
TEL 0554-63-5211(代) FAX 0554-63-5213
- 関西事業所 / 枚方開発センター
〒573-0128 大阪府枚方市津田山手2丁目17番10号
TEL 072-808-0550(代) FAX 072-808-0650
- 福岡営業所
〒813-0042 福岡県福岡市東区舞松原1-12-10
パインフィールドビル302
TEL 092-410-8616 FAX 092-410-8617
- 長野事業所
〒399-0737 長野県塩尻市大門8番町9-3 小林ビル3F
TEL 0263-51-0710 FAX 0263-51-0718
- 北陸太陽光発電所
〒910-3136 福井県福井市川尻町
- 成田太陽光発電所
〒289-0113 千葉県成田市倉水

海外
関連
会社

- SEIWA OPTICAL AMERICA INC.
3000 Scott Blvd., Suite 203, Santa Clara, CA 95054, U.S.A.
TEL. +1-408-844-8008
- SEIWA OPTICAL EUROPE GmbH
Werrastrasse 6, 60486, Frankfurt am Main, GERMANY
TEL. +49-69-7408-7847
- SEIWA OPTICAL KOREA INC.
#401, 2634-8, Nambusunhwan-ro, Seocho-gu,
Seoul, 06738 Korea
TEL. +82-2-571-3723
- SEIWA OPTICAL MALAYSIA SDN. BHD.
P1-30 Lumi Tropicana Persiaran Tropicana, Tropicana,
Petaling Jaya, Selangor 47800 Malaysia
TEL. +60-3-7613-6915
- SEIWA OPTICAL(Shanghai)CO.,LTD.
№632B, 6F, Junyao International Plaza 789 Zhao Jia
Bang Rd., Xu Hui District, Shanghai 200032 China
TEL. +86-21-6125-6833
- SEIWA OPTICAL SINGAPORE PTE LTD
105 Cecil Street #13-01, the Octagon, Singapore 069534
TEL. +65 3157 1527
- SEIWA OPTICAL TAIWAN, INC.
12F, No.140, Hoping Rd., Hsin-chu, 300 TAIWAN R.O.C.
TEL. 886-3-5261449
- SEIWA OPTICAL VIETNAM CO., LTD.
Hanoi, Vietnam

OPTICS
IS OUR
CORE VALUE

COMPANY GUIDE

会社案内

SEIWA OPTICAL

OPTICS IS OUR CORE VALUE

光で最先端技術に挑み できないをできるに

清和光学製作所は顕微鏡の製造から始まりました。

精密なレンズづくりの技術を継承する一方で、常に時代の最先端分野を走るパートナー企業様とともに歩み、新しい視野で挑戦しつづけてまいりました。

さらに画像光学を中心に産業装置、医療、環境へと幅を広げ、製品は世界各国から求められるようになってきています。

しかしながら、そのように事業を拡大する中でも、根底にあるモノづくりの精神は創業当時から変わることはありません。

今までもこれからも「この先にあるもの」を目指し、光で挑むチャレンジャーとして確かな品質の価値ある製品を提供し続ける100年企業に向かって歩んでまいります。



技術力・開発力

光学技術をベースとした
高い技術力・開発力

World Wide 海外拠点

ヨーロッパ・北米・アジアに
海外拠点を持ち
サービスを展開

清和光学製作所

4つの 強み

国内 一貫生産

企画設計、開発製造まで
高品質な製品を
国内一貫生産

最先端技術への挑戦

最先端分野にて
パートナー企業様の
製品開発に貢献

光学技術をベースに未来を創る 清和光学の事業の4本柱



01_ OPTICAL IMAGE

画像光学事業

アライメントシステム・寸法計測・形状判断などのための検査システム用光学系・照明機器・映像機器・周辺機器・画像処理ボード等。

ユーザーに合わせた特殊光学系に対応



02_ INDUSTRIAL EQUIPMENT

産業装置事業

光学技術をベースとした、露光装置・レーザーリペア装置・検査装置・貼り合わせ検査装置等の開発、試作、製造。



03_ MEDICAL

医療事業

革新的レーザー光学技術を医療機器用高度加工設備に応用し、グローバルに事業化。



04_ ENVIRONMENT

環境事業

本州の5カ所(中野本社・上野原工場・枚方工場・北陸発電所・成田発電所)で、太陽光発電事業を営んでいます。

光学技術をコアに 優れた製品を世界へ 提供し続ける

BCP生産体制 BUSINESS CONTINUITY PLAN

東京、大阪、山梨と3つの生産拠点をもち、国内外各所の協力企業様と連携したサプライチェーンを確立しています。危機的状況下に置かれた場合でも、重要な業務が継続できる体制を築いています。

北陸太陽光発電所

本社 東京工場
R&Dセンター

長野事業所

上野原工場

成田太陽光発電所

関西事業所 / 枚方開発センター

関西第2事業所

福岡営業所



R&Dセンター内では、UVレーザー・赤外レーザー・エキシマレーザー・フェムト秒レーザー他、各種レーザー出射ユニットを設備しお客様の要望に合わせた製品・試作機の為の、実験評価が可能です。



本社 東京工場(東京都中野区)

【光学機器】

- 画像入力用光学エンジン 開発・製造
- 光学・周辺機器販売
(カメラ・照明・メカユニット・計測器)



上野原工場

【最先端産業装置】

- 半導体設備の設計・製作
(半導体露光装置/三次元検査装置/測定装置)
- 新ディスプレイ用設備の設計・製作
(レーザーリペア/溶着装置/各種検査装置)
- 医療用レーザー微細加工装置/検査機器
- 画像光学機器の製造



関西事業所 / 枚方開発センター

【大型産業装置】

- 半導体パッケージ用生産設備 開発・製造
(μBall検査リペア装置/各種外観検査)
- FPD用生産設備 開発・製造
(ガラス、Film、AOI検査装置/RTR露光装置/ディスプレイ用露光装置/レーザーリペア)
- 新産業用生産設備各種の設計・製作

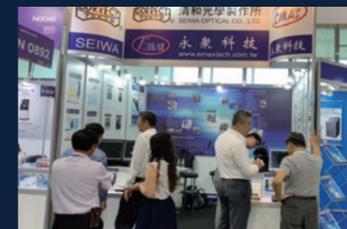
GLOBAL NETWORK

各国の市場に合わせた提案と、サポート体制の充実のために、清和光学のGLOBAL NETWORKは様々な人に支えられて国境を越えていきます。



【ドイツ ミュンヘン】
Laser World of Photonics展

SEIWA OPTICAL EUROPE GMBH



【台湾 台北】
SEMICON TAIWAN展



【アメリカ サンフランシスコ】
PHOTONICS WEST展

SEIWA OPTICAL AMERICA INC.

SEIWA OPTICAL KOREA INC.

SEIWA OPTICAL(SHANGHAI)CO.,LTD.
SEIWA OPTICAL SINGAPORE PTE LTD
SEIWA OPTICAL TAIWAN, INC.
SEIWA OPTICAL VIETNAM CO., LTD.

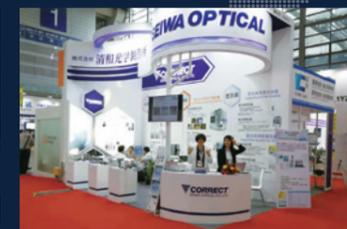
SEIWA OPTICAL MALAYSIA SDN. BHD.



【マレーシア ペナン】
SEMICON SEA展



【韓国 ソウル】
SEMICON KOREA展



【中国 深圳】
C-TOUCH展



SEIWA OPTICAL AMERICA INC. ALON NOBUTERU TAKASHIMA / MANAGING DIRECTOR

2000年にSanta Clara Office開設に伴って渡米し、以来北米市場を軸に営業活動をしてきました。米国の半導体産業は20年以上の月日を経てその分布図が大きく変動してきました。この20年の間には、アップルの復活があり、テスラを代表する電気自動車の勃興、クリーンエネルギーへの産業転換、アマゾンを代表とする小売市場の革命、メディアのユーチューブ化、さらに宇宙市場の民間企業への開放、といった地殻変動を目の当たりにしました。そして環境の変化に素早く順応していく米国の勢いは衰えを感じません。また新しいことへの探求心も旺盛で清和光学が提供する光学ソリューションへの要求も多種多様です。要求のレベルは高いですが、未知への挑戦に間接的に関わることができ、とてもやりがいを感じています。

SEIWA OPTICAL KOREA INC. KANG DONG-KYU / GENERAL MANAGER

2006年に営業スタッフとして入社。現在は韓国ビジネス全般を管理しています。スタッフは営業職2名、技術職1名、事務職1名。ここ10年間は同じメンバーで運営しています。清和光学は、私たちの意見・提案を受けとめ、信頼らせて頂いていると感じます。また技術的な側面にも深くかわかる事で知識と経験を積み上げられることはお客様からの信頼そして自身の仕事のプライドにもつながっていて、それが長く勤務できている理由だと思います。韓国市場が求める製品は非常に難易度が高いのですが、これからも光学技術でお客様の課題と一緒に解決していくための架け橋でありたいと考えています。



HISTORY & VISION

最先端技術に光で挑み、 お客様のプロジェクトを 支援し続ける100年企業へ。

1947年、清和光学製作所の前身である鈴木製作所は大手光学メーカーの外注工場として設立されました。以来、光学機器の製造を柱に操業を続け、国内で製造する高品質な製品は、国内外から高い評価を得ています。そして、時代の変化に応じて必要とされる光学機器や産業装置を次々と手がけ、クリーンルーム環境から制作される製品は、お客様のニーズにきめ細やかに対応してきました。製品を通して難題を解決し、社会に貢献することが私たちの役目と考えています。



1947 鈴木製作所創業
1964 株式会社清和光学製作所設立

1988 本社新社屋落成

1996 SEIWA OPTICAL AMERICA INC. 設立
上野原工場 (山梨県) 設立

2001 関西事業所 (高野道) 設立

2004 SEIWA OPTICAL TAIWAN INC. 設立
東京工場 (FAB2) 設立
2005 枚方開発センター 関西事業所移設

2007 長野事業所 設立

2008 SEIWA OPTICAL KOREA INC. 移転

2010 福岡営業所 設立

2011 SEIWA OPTICAL (Shanghai) CO., LTD. 設立
SEIWA OPTICAL EUROPE GmbH 設立

2013 SEIWA OPTICAL SINGAPORE PTE LTD 設立

2019 R&Dセンター レーザー加工ラボ開設

SEIWA OPTICAL MALAYSIA SDN. BHD. 設立

2023 SEIWA OPTICAL VIETNAM CO., LTD. 設立

1982 スーム式実体顕微鏡 開発販売
生物顕微鏡 生産

1991 液晶検査装置・リペア装置 開発販売

1997 デジタル顕微鏡 開発販売

1996 新フラットパネルディスプレイ分野に進出 (露光機・検査機)

2004 世界最大級100インチ FPD露光装置 開発販売

2006 LCD G8ミスアライン、シールインスペクション 開発、納入開始

2008 半導体製造装置向 光学モジュール OEM事業強化

2013 フィルム用ロール to ロール露光装置 開発販売

2018 OLED用マスク露光装置 内部欠陥検査装置 開発販売

2019 半導体 ミスアライン装置 開発販売

2020 パワーデバイス用 投影露光 開発
パッケージ基板用 μBall検査リペア装置 開発販売

2022 半導体 前工程用 3次元レビュー 装置納入

2024 レーザー微細加工事業強化
医療向け 各産業向け
次世代半導体用 設備事業強化

持続可能な社会を目指して清和光学製作所の取り組み



ブランド名“コレクト”の由来

1950年頃、当時顕微鏡の納入先でもあった東京大学の教授より、製品のもつ優秀さ、正確さ等の意味合いから、“コレクト”とご命名頂きました。以降、清和光学製顕微鏡はブランド名を“CORRECT”としています。

ESG経営

会社が常に成長し続けるための3つの要素(環境、社会、ガバナンス)を重要視して経営しています。2050年カーボンニュートラルなどの世界環境改善目標にも貢献できるように、自然エネルギー発電所(6メガワット)を運営、自社消費型太陽光発電パネルの設置や、消費電力を減らすために自社型LED照明の生産も行っています。また、10メガワット級の蓄電所も計画しています。

SDGs

持続可能な社会への貢献

地球上で生かされている者の使命として、環境保全に積極的に取り組み、省資源、省エネルギーの推進に努め、地域、社会との協調を図り環境の改善に取り組みます。

【弊社の取り組み】

1. 環境を守るための貢献事業推進
2. 企業と人がともに成長する活動の維持、向上
3. 次世代発展産業への開発事業
4. 有益な開発製品のグローバル展開

大学機関との連携事業

企業と大学が相互に連携し、問題の改善や応用技術の研究などで協力する任意団体に参加し、医薬機器や半導体製造分野への応用を目的とした活動を行っています。
(先端レーザ樹脂溶着技術・推進コンソーシアム 理事会員)

社会貢献活動

地域密着による奉仕活動
(交通安全協会、東京文具工業保険組合、中野工産会)
経済団体への参加
(SEMI、東京商工会議所、日本顕微鏡工業会、日本発明振興協会)